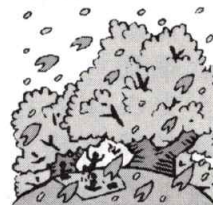


散歩がてら狭山公園で 「お花見会」如何ですか！



日時：4月6日(日) 11:00～14:00

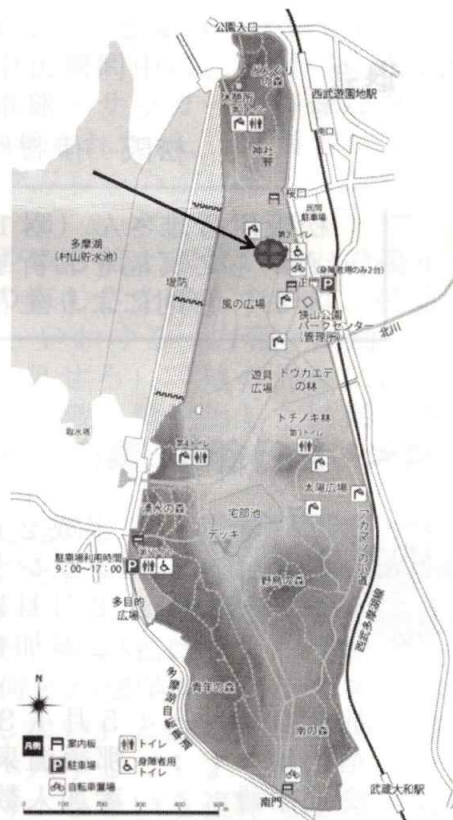
場所：都立狭山公園内、右図の矢印先端の周辺。
多摩湖堤防の下、ブルーシートが敷かれている
場所のWの旗が目印。
西武遊園地駅、後方改札口から出ると徒歩3分。

会費：無料
飲み物と乾き物等簡単なつまみは会で用意いたします。
お好みの食べ物・飲み物、昼食等は各自ご持参ください。

終了時：ポリ袋等をご持参いただき食べ残した食物とゴミ
は各自責任をもって持ち帰りくださるようお願い
致します。

雨天の場合中止：問い合わせは当日午前7時より大内事務局
局長まで。
TEL 393-6543

※ 参加費無料です。ウォーキングの途中でも結構です。
お気軽にお立ち寄りください。



会からのお知らせ

○ 平成26年4月 定例役員会

日時：4月5日(土) 13:00～14:00
場所：サンパルネ・コンベンションホール
15時から雑学講座があります。

○ 第85回雑学講座

日時：平成26年4月5日(土) 15:00～16:30
場所：サンパルネ・コンベンションホール
講師：黒田克也氏(黒田内科クリニック院長)
演題：「ダイエットの話」

黒田氏は都立国立高ラグビー部OBで、杏林大卒。内科医として東村山市久米川町に平成14年クリニックを開業、スポーツドクターとして市民スポーツセンターでの医事相談等にも応じています。今回は、30キロ以上のダイエットに成功した、自らの体験談を語っていただきます。

○ 校友会関係

☆ 平成26年10月19日開催予定の稲門祭の役員が、下記の様に選任されました。

キャンパス・庭園・サービス本部	本部長	大内一男さん
	運営委員	吉田勝さん
	実行委員	山本岩男さん 野田直さん

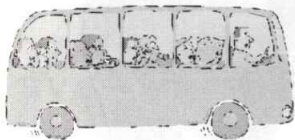
☆ 小亀前会長に長年の商議員としての活動に対し、「賛助商議員」の賞号が授与されました。おめでとうございます。今後とも大学とのパイプ役として、ご活躍をお願いします。

○ 退会

松阪 伊智雄さん (死去)

松阪伊智雄さん(昭19理工)は平成26年1月8日に逝去されました。
心からご冥福をお祈りいたします。
なお、会則により生花をお供えいたしました。

<< 旅行会のご案内 >>



平成26年度の旅行会は那須温泉に宿泊し、5月の那須高原を楽しむプランとしました。

2日目には足利市の史跡も鑑賞したいと思いますので、多くの会員のご参加を歓迎いたします。

旅行日時	: 5月13日(火)～14日(水) 1泊2日
宿泊地	: 那須温泉 25名前後になればロイヤルホテルを候補に検討中
交通手段	: 参加人数で、大型バスか中型バスを選択
参加費用	: 2万5千円の予定
集合時間	: 午前7時45分東村山駅東口前集合、8時出発の予定
行程案	: 「初日」 →和光ICより高速へ→栃木IC →蔵の街・栃木散策→那須ICより →昼食後つつじ群落・つつじ橋 → 旅館へ (16時ごろ着予定) 「2日目」 → 乙女の滝→千本松牧場(休憩)→西那須塩原IC→佐野藤岡IC →昼食 →足利市(足利学校・ばんな寺見学)→佐野藤岡IC →東村山駅帰着 18.30頃の予定

参加人員により1人当たりの費用がかなり違ってくこと、バスのサイズ決定、旅館の部屋確保などの関係上、3月31日までに参加人員を把握したいため、世話人の高橋正夫宛て、参加のご連絡をお願いいたします。

世話人代表	高橋 正夫	TEL 309-3407
		メール mso88taka@jcom.home.ne.jp
	青山 稔	393-8372
	赤荻 洋一	393-6432

<< 新しい同好会が発足します >>

<< グローバルサロン・英語の会 >>

何か大袈裟な名前ですが、要するに楽しく気楽に英語を中心に語学に触れようという会です。オリンピックも2020年に東京で開催されますし、観光客も増えて来ています。早稲田大学でも留学生を大幅に増やす計画です。小学生にも英語を必修にしようという動きもあり、世の中はますますグローバル化していきます。

このような状況の中で、すっかりご無沙汰している外国語に触れ、学生時代を思い出し、脳を活性化させボケ防止にも役立てたいと思い新しい同好会を発足させようと考えました。幸い大変英語に堪能な滝川正義さんがリーダーを引き受けて下さいましたので、楽しい会を作っていきたいと思っています。内容については、参加皆さんのご意見もお聞きしながらやっていきますが、今のところ Speed Learning などの英語のテープを聴きながら中学基礎英語の復習、簡単な英作文、E-M A I L での英文文章作成、また英語の歌を歌ったり、場面別英会話実践、また海外生活体験者や海外旅行体験者のお話を聞いたり、留学生を招待しての会などを考えています。

英語などすっかり忘れてしまった、今更英語なんてとお考えの皆さんも多いと思いますが、この機会に是非ご参加頂き楽しく英語を学びましょう。ご家族の皆さんのご参加も歓迎します。

同好会立ち上げの会を下記の通り行いますので、参加ご希望の方は幹事小亀輝雄（394-6951）までご連絡下さい。

4月15日（火）東村山駅・サンパルネ2階会議室

午後2時～4時30分 終了後希望者で懇親会予定

世話人代表 滝川正義 幹事 小亀輝雄 山本岩男 池田 孝

<< HPマネージングスタッフがスタートしました >>

事務局 小菅 宏 TEL 042-391-0219

東村山稲門会ホームページをより活性化し、魅力的にして多くの方に訪れていただくため、また多くの会員の参画を目指して、新たに「HPマネージングスタッフ」がスタートしました。

メンバーは当面、ホームページ立ち上げを行った下記の HP 立ち上げプロジェクトメンバーで構成します。大内一男（リーダー）、小菅 宏（事務局）、當間昭治、山本岩男、福田昇七、野田 直

【当面の活動】

1. 会員が記者になってブログに投稿が出来るように投稿方法のご案内をします。また、お手伝いも行います。各同好会の世話人等の方に所属する同好会の活動について記事を投稿していただき、未参加の会員に各同好会の活動や良さを理解して参画し易くします。先ず、パソコン同好会の B クラスの方を対象に近日中に投稿方法の勉強会行い、体験して頂きます。次に各同好会の世話人等の方や希望者に投稿方法をご案内します。
2. ホームページの「スケジュール」機能を使って、会の行事や同好会活動の予定を把握し易くして、行事等への参加をし易くします。また、行事・予定の競合を避け易くします。
3. 早稲田大学関連のホームページ、他稲門会等との相互リンクを促進して、当会ホームページの入り口を広げて、訪れる人を拡大し、新規会員の入会にも寄与することを目指します。

ホームページの「旅行会のお知らせ」をご覧になられたでしょうか？この記事は旅行同好会の世話人：高橋正夫さんが投稿された記事です。

○ 東村山市関係

☆☆ 中村 幸宏さん(会員 昭57商)「大好き東村山写真コンクール」で最優秀賞受賞

中村さんは、昨年10月から11月にかけて募集された「第14回大好き東村山写真コンクール」に応募され、見事最優秀賞を受賞されました。渡部市長を始めとする8名の選考委員の厳正な審査結果を受けてのことで、八国山緑地ほっこり広場のもみじを見事に撮影されました。

(市報 平成26年2月1日号のトップページに掲載されています。是非ご覧ください。)

☆☆ 東村山市 子育て支援へ1,000万円の基金

東村山市は、待機児童対策など子育て支援施策の為に「子育てするなら東村山推進基金」(仮称)を創設することを決めた。そして今年度の予算案にその積立額として、1千万円を計上した。具体的な施策として、現在7つある市立保育園のうち2つを民営化、軽減される運営費の一部を基金に積み立て、保育施設の拡充や保護者への補助などに充てる計画である。当市の保育園待機児童数は、昨年4月1日時点で約80名。全国的な人口減少が顕著になる中で当市もその例にもれず、それに歯止めをかけるために、「子育て世代に魅力的なまちづくり」が喫緊の課題となっている。

当会会員で、市の子ども家庭部長の小林俊治さんに、平成24年10月6日、第79回雑学講座として「子育てするなら東村山の実現をめざして」という演題で講演いただいた。正にそれを実現する具体策が示されたことになり、今後の施策実施に大きな関心を持っていきたいと考えている。

(當間 昭治 記)

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

ウォーキングの会

世話人 高橋 正夫 TEL 042-309-3407
阿部 茂 042-332-0298



よく晴れてウォーキング日和の1月26日、西武国分寺線の鷹台駅を降りてから玉川上水を上流へウォーキング開始。上水沿いの雑木林の小道は人気のウォーキングコースです。

東大和のごみ焼却施設の余熱を利用した足湯『こもればの湯』で小休憩し、野火止用水との分岐点へ。玉川上水駅から東大和市駅までは時間短縮、かつ体力温存(こっちが本音)のため電車利用し、野火止用水沿いにウォーキング再開。武蔵野の雑木林を彷彿とさせる、こちらも人気コースです。一気に久米川駅まで歩き、中華料理店で昼食をとりましたが、思ったより距離が長く、ややバテぎみの雰囲気が出ていました。

参加者：阿部、小亀、小菅夫妻、令嬢、高橋、土橋、豊田、堀田、山本、吉澤夫妻、吉田(劭)

3月 「泉岳寺から高輪台周遊と自然教育園を巡る」

赤穂浪士の墓をスタートに高級住宅の集まる高輪・白金の街を歩きます。見所が多く、かなり中味の濃い街巡りです。旧蹟が多いだけでなく、旧正田邸だった「ねむの木の家」にも立ち寄ります。

日時：3月23日(日)

集合場所：東村山駅馬場方面行きホーム中程に8時半集合

(42分の急行に乗ります)

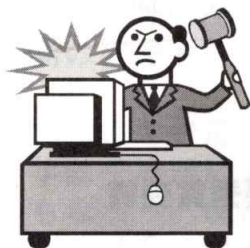
コース：高田馬場乗換え一品川駅下車—高輪プリンスホテル庭園—東禅寺(旧イギリス公使館)
所)—泉岳寺—覚林寺(加藤清正)—池田山公園—ねむの木の庭—自然教育園—目黒駅
—東村山駅

昼食はコース中ほどの中華店を予約したいと思います。ゆっくり歩きますので、昼食と休憩を含めて、目黒駅に3時台位の予定です。

当日空模様が怪しい場合は午前7時ごろまでに高橋宛にご確認ください。

パソコン同好会

世話人 小菅 宏 TEL 042-391-0219
福田 昇七 042-391-9726



A クラスは自分で撮影した写真を使ってフォトアルバムに挑戦中です。題名は「パソコン教室と私」です。写真と文章を組み合わせる魅力的なアルバムの作成を目指しています。

B クラスは、エクセルのデータベース機能を勉強しました。エクセルで作成した名簿や住所録、蔵書目録等のデータを自分の使いやすいように抽出したり、並べ替える技術です。また、エクセルのデータの一部を「非表示」にしたり、「ウィンドウ枠の固定」も勉強しました。エクセルが終了したら、東村山稲門会ホーム

ページのブログへの投稿方法の勉強をする予定です。

当面の日程は、最終ページの「同好会等 短期予定表」をご覧ください。ホームページの「スケジュール」でもご確認ください。

音楽同好会

世話人 市川 彰彦 TEL 042-308-8181

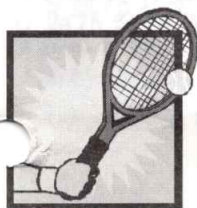


3月4日(火)に音楽同好会は主に春をテーマに音楽を紹介し歌っていただきました。音楽雑学としてかなり私的な思い入れで、主にクラシック曲から「春」と名付けられた曲を思いつくままに羅列してみましたが、あること、あること。「春の声」R・シュトラウス、「春の歌」メンデルスゾーン、「春への憧れ」モーツァルト、「春に恋は愛らしい」ブラームス、「春の祭典」ストラビンスキー、次にヴィバルディ、ベートーベン、シューマン、他、曲名を自分でつけるか、他者が付けるかどちらにしても多くあって、特に数などは不明です。歌詞をほんのちょっと見てみると、案の定か、予想どおり春には恋と愛という言葉が浮き立つ心を抑えかねて出てきます。そして春を謳う脇役は雲雀、ナイチンゲールが定番でしょうか。

「ナイチンゲールが愛と口づけの歌を歌う 春に恋はとても愛らしい」(ハイネ詩)

テニス同好会

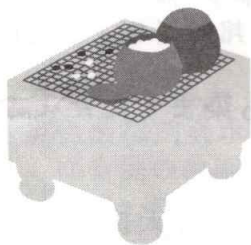
世話人 田島隆夫 TEL 042-396-7676



2月の例会は、2月12日(水)、19日(水)(予備日、当初の21日を変更)に予定していましたが、45年振りと言われる大雪が2回も降り、結局、両日ともプレーは出来ませんでした。

残念でしたが、一方、この間は丁度ソチの冬季オリンピックが行われており、日本選手の活躍で大いに楽しむことができました。

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 042-394-0593
高鷲 近 042-394-2336

2月度の「例会」は15日に開催予定でしたが、大雪のため急遽中止することとなりました。前日に、世話人よりお電話でご連絡させていただきましたが、ご理解、ご協力賜わり、感謝いたしております。

さて、次回は年2回の「大会」を予定しております。下記の要領で開催しますが、奮ってご参加ください。会場は19時までおさえてありますので、ゆっくり対局ができると思います。

日 時 …… 平成26年4月19日(土)、午後1時対局開始
場 所 …… 市民センター別館 第6会議室
会 費 …… 賞品代500円(当日ご持参ください。)

園芸の会

世話人 當摩照夫・彰子 TEL 042-396-3033



— 今年の関東の大雪には本当に驚かされました。毎度毎度、地球温暖化による異常気象が話題になりますが、何でも極端で、降れば45年ぶりの大雪もその一つの例なのではないでしょうか。今年も園芸愛好家には、気の抜けない異常気象が続きそうです。

次回の園芸の会は1月に交換したさくらそうの開花株の鑑賞・品評会を予定しております。さらに藤澤リーダーがさくらそう開花株を多数出品される、神代植物公園のさくらそうの展示会にも出かけます。多くの皆さんの参加をお願いします。

さくらそう開花株の品評会

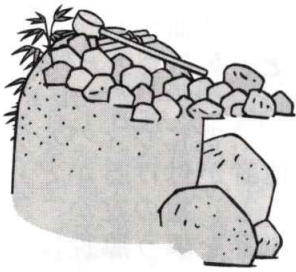
日時：4月21日(月) 午後2時30分～4時30分
場所：市スポーツセンター スポーツクラブ室

神代植物公園 さくらそうの鑑賞会

日時：4月22日(火)
場所：神代植物公園 午前11時に三鷹駅前深大寺行バス停前集合

俳句同好会（稲酔会）

世話人 井垣和太 04-2924-2934



第72回「稲酔」俳句会は、2月22日（土）に「丸藤」2階で開催いたしました。二週連続の大雪のあとで兼題「雪解（ゆきどけ）（ゆきげ）」（雪消、雪解水、雪解光、雪解道など）がドンピシャリとなり、出句55句中30句が雪関連の句という大雪さながらの盛況振りでした。

句会への出席者は、栗島三郎、井垣稲雀（和太）、出田麦穂、風間和夫、幸田瑞雄、内藤慎、山下波雲（進）、の7名。

投句参加は、菊田一平（哲）、小亀稻生（輝雄）、高部糸行（素行）、八木竜湖（勝利）の4名。計11名。

今回から、会場での清記作業を軽減。事前プリントの無記名一覧表による選句方式を採用、時間の有効利用が出来、欠席投句者もメールの添付ファイルで一覧表を見ての選句が可能となり、遠隔地の竜湖さんや、休養中の糸行さんも含めた全員参加の互選句会が成立することになりました。

11名での互選の結果、今回の最高得点句には

花小鉢顔出す路地の雪解かな 和夫

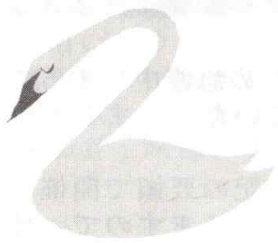
が選ばれました。

次回第73回「稲酔」俳句会は4月26日（土）丸藤「2階」で開催いたします。

兼題は「桜」一切です。思い切り桜を詠み込みましょう。（稲雀 記）

早稲田の歌人たち(4)

出田 邦博（S45文）



☆ 白鳥(しらとり)はかなしからずや空の青海の青にも染まずただよふ

若山牧水一明治十八年宮崎生まれ、早大英文科学卒。

昭和三年、四十四歳で夭折一

この短歌は《幾(いく)山河(やまかは)越えさり行かば寂しさのはてなむ国ぞ今日も旅ゆく》や、《白玉(しらたま)の齒にしみとほる秋の夜の酒はしづかに飲むべかりけり》と並んで、旅と酒を愛した牧水の代表歌である。リズムカルな調べは朗詠し易く覚えやすく親しみが湧いて来る。よく味あえば31(みそひと)文字の行間には様々な色合いや抒情や問いが秘められているのに気付く。深い含蓄があるだけに自由に想像し解釈できるのだ。読者によって幾らでもその意味やイメージを膨らませ世界を拡大できる。短歌や俳句の短詩形ならではのよさである、簡素と余白、情緒と雰囲気を重ねる日本の文芸の連綿と続く伝統の特長である。

何ものにも染まずただよっている「しらとり」は、紺碧の空を舞っているのか、それとも紺青の海に浮かんでいるのか！ 一羽か数羽か、白鳥(はくちょう)か?かそれとも…。悲しいのかそうでないのか？ 鍵は反語の「や」である。白鳥は悲しくせつなく愛おしいのだ。漂っているただ一羽の純白の鳥。それは一人で幾山河を越えて旅ゆく牧水自身の孤高の姿でもあろう。それは又、重き荷を背負い長い坂道に行く者達の姿なのかも知れない。

独自性と普遍性がある詩歌には、折々の気分や価値観や生き方までが投影される。それは年齢や境遇によって異なり移ろいながら、人生行路の伴走を奏でるバックミュージックともなろう。既に高齢者となり身心は薄黒く汚れておりとても白鳥とは言えない私だが、魂だけは今の世の混沌に惑わされず濁悪に染まらずに牧水の歌を、「都の西北」と同じように折々に口ずさみながら潔く生きていきたいと念じております、がー。

経文緯武（けいぶんいぶ）

吉田 劭文（S41法）

昭和34年に私が卒業した中学校の生徒330余名のうち高校への進学者は半数にも満たず、多くは地元で家業を継ぐか、住込みで東京に働きに出た。幸い入学した私の通う高校では、県内幅広い地域からの生徒や大手企業の転勤族の子弟に囲まれ、交友関係を通して視野を広めることが出来た。前身の旧制中学校の校歌に「経文緯武を心にて-」、「富貴の華の牡丹より、清き梨雪（りせつ）を偲ばずや」とあり、「文武両道を心がけ-」、「豪華な花の牡丹より、清くて白い梨の花のように生きたい」と自己流に解して、これを心の支えとしてきた。現に、当時の本校は女子やり投げのオリンピック選手を輩出した陸上競技部をはじめ、県大会3連勝の実績を誇るサッカー部やその他多くの競技で県大会優勝や上位入賞を果たしていた。

昭和35年には、早実や慶応高が出場した春季関東高校野球大会で2度目の優勝を飾った。運動部に所属していなかった私は、試験前後のクラブ活動中止期間中に、部員のいない体育館やグラウンドで、下校時刻が迫るまで、バスケット・卓球・サッカー・野球などに興じた。時々、巡視に来る先生から「クラブ活動は中止」と注意されたが、「部員ではありません」と答えると、先生は無言で引き返した。「良く遊び、学ぶ」を心がけたが、試験の成績は芳しくなかった。

2年に進級すると、試験の都度、主要科目別に成績上位者の名前と点数が校内の掲示板に張り出されたが、自分の名前を見ることはなかった。この悔しさを晴らすには、特定科目を重点的に勉強するしかないと考え、他の科目の授業中は、いわゆる「内職」に励んだ。背後から巡回して来る先生に幾度か見つかったが「ちょっと見せろ」、「他の先生には注意しろ」などと予想外の反応を得たことを良いことに、益々、内職に精を出した結果、やがて名前が時折掲示されるようになった。殆どの高校で禁止の下駄履き通学が認められるなど、バンカラで生徒の自主性を重んずる自由な学風が肌に合った。

3年に進級すると、野球部キャプテンのA君と同クラスになり、色々と歓談を続けているうちに、学生生活に対する姿勢や価値観を共有していることに気づき、彼との親交を深めていった。ある日、彼から「一緒に早大に行こう」と誘われ「早大は無理と先生に言われている」と応じると「まだ時間がある」と励まされた。そこで、私は早大を受験する決心をし、学習科目を更に絞り込み、「内職」を続けた結果、何とか法学部に合格できた。一方のA君は、早大野球部関係者から「昼間部と野球は両立しない」と諭され、勉学との両立をモットーにしてきた彼は、早大を諦めて、慶大法学部へ入学してしまった。このため早慶戦は、母校を応援しながらも、A君の個人的活躍を期待するという複雑な心境で観戦することになった。

私は中学時代に野球部員だったこともあり、入学直後に「軟式野球同好会」へ入部し、東大を含む東京六大学の同好会チームで行われる春秋のリーグ戦優勝を目標に、新井薬師駅近くの哲学堂野球場で毎週2日の練習に励んだ。練習を終えると喫茶店に入り、上級生から色々な話を聞くことで、慣れない東京生活や修学等についての悩みや不安を解消できたと今でも感謝している。一方、A君は慶大野球部で三度のリーグ優勝に貢献した後、オリンピックのコーチや監督を務め、有力企業の社長を経て、現在はJOC理事として野球の東京五輪復活活動に精力的に取り組んでおり、正しく文武両道を実践してきている。大学当局のあの時の、あの言葉が冗談であつたらと今でも悔やまれてならない。そして、学生生活が終わろうとした昭和40年末、学費値上げと学生会館管理問題から、いわゆる「早稲田闘争」が勃発した。翌年には全学スト、バリケード封鎖の実力行使もあり、逮捕者を出すという激しい闘争の中に身を置く中で、卒業式もなく早稲田の杜を去らねばならなかったことも、時代のうねりとはいえ、残念でならなかった。しかし、半世紀経た今日、本稲門会へ入会させて頂いたことにより、再び母校との繋がりを持てたことを有難く思っている。

今後は、様々な分野で経験を積まれた皆様方と交流を深め、地域社会と母校の発展に少しでも貢献するよう心がけますので、ご指導の程、宜しくお願い申し上げます。「先ず隗より始めよ」に倣い、この機会に継続性を保てる程度の少額を「心のふるさとわれらが母校」へ感謝を込めて、本日、寄付をさせて頂きました。

同好会等 短期予定表

同好会・行事	3月					4月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考		
ウォーキングの会	23	日	8:30	東村山駅上りホーム		—	—	—	—		高橋正	042-309-3407
郷土史の会	—	—	—	—		—	—	—	—		高橋正	042-309-3407
テニス同好会	12	水	13:00～15:00	久米川コート3		9	水	13:00～15:00	久米川コート3		田島	042-396-7676
	21	祝	13:00～15:00	久米川コート3		16	水	13:00～15:00	久米川コート3	予備日		
囲碁同好会	—	—	—	—		19	土	13:00～	市民センター別館		高鷺	042-394-2336
カラオケ同好会	8	土	19:00～	カラオケ家		5	土	19:00～	カラオケ家		内藤	042-393-5071
園芸の会	—	—	—	—		21	月	14:30～16:30	スポーツセンター		當摩	042-396-3033
	—	—	—	—		22	火	11:00～	神代植物園			
麻雀同好会	2	日	12:30～	サロン「園」		—	—	—	—		阿部	042-332-0298
	16	日	12:30～	サロン「園」第63回大会		—	—	—	—			
音楽同好会	4	火	13:30～	市民センター2階		—	—	—	—		市川	042-308-8181
俳句同好会	—	—	—	—		26	土	14:00～	「丸藤」2階		井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		紅松	042-393-6924
早稲田スポーツ広場の会	—	—	—	—		—	—	—	—		大内	042-393-6543
パソコン同好会	8	土	10:00～12:00	シルバー人材センター	勉強会	5	土	10:00～12:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅	042-391-0219
	22	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会	26	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会		
	22	土	15:00～16:00	シルバー人材センター	相談会	26	土	15:00～16:00	シルバー人材センター	相談会		
雑学講座	—	—	—	—		5	土	15:00～16:30	サンパルネ		當間	042-391-6023

— : 対象月に開催予定無し * : ニュース編集時点で未定。詳細は世話人にお問合せ下さい。

編集局だより

○ 今年の東京の大雪はとにかく異常、驚きそのものでした。

ようやく孤立地域の解消にこぎつけたようですが、日頃雪になれない地域の対策貧困の表れでしょうか。私は長年山形県米沢市で仕事をしており、10年近く単身赴任していたので、雪国の日頃の暮らしぶりがそれなりに分かります。夜中に大雪が降ると、明け方前に大型除雪車が走り回る大きな音で目が覚めると言うのが日常茶飯事です。

TVニュースで言っていたと思うのですが、新潟県の行政機関の除雪車保有台数が600台超に対し、山梨県、埼玉県は確か1台も無し。必要な時には業者に頼むと言うのでしょうか。我々も、常日頃からの災害への自衛意識が重要と言う事の様です。備えあれば憂いなし。

○ 次号の締め切りは3月22日(土)です。よろしくお願いいたします (當摩 照夫 記)

Fax : 042-396-3033 email : teruo_tohma@ozzio.jp

俳壇

立春や独り立ちする子のメール 粟島三郎
寒暖差老まどわせて二月尽 井垣 稻雀
連弾の調べを奏で雪解川 出田 麦穂
雪の壁近所付き合ひ透けて見え
思ふやう事はならざり春浅し
活気づく建設現場雪解光 風間 和夫
花小鉢顔出す路地の雪解かな 菊田 一平
独り居の老婆を祝う紙の雛
桃缶の桃をつるんと春の風邪 幸田 瑞雄
降り出して帝都明るし春の雨
雪解けの便りに開く時刻表 小亀 稻生
立春は名のみ街の鳩丸し
竜馬出よ官兵衛も出よ菜の花忌 高部 糸行
春隣り遠目に赤み雑木林 内藤 慎
蕨摘み見つけたり出せばきりもなし
雪解けに本堂埋めて講話聞き 八木 竜湖
彫像の如き連峰雪解けて
己が身に処方の玉子酒を飲む
雪解水堰止め護岸工事かな (前号校正ミス訂正再掲)
湯豆腐に幼な加はる箸をさな 山下 波雲
東京に俄かまくら路地の奥 理由なくて狭庭の雪を残し置く